

施設名

吉川中央総合病院

記載年月

2018年4月



### 『施設情報』

吉川市のほぼ中央越谷寄りに位置する病院で、市内唯一の総合病院として市民の健康を守るべく、常に尽力しています。

所在地: 〒342-0056 埼玉県吉川市平沼111番地、開設: 昭和49年9月、病床数: 272床(一般: 130床、回復リハ: 30床、障害: 44床、療養型: 54床、緩和ケア14床)、患者数: 外来 429名/日 入院243名/日(平均在院日数 一般: 15日、障害: 36日)《H29年03月末現在》

その他、病院詳細は病院ホームページをご覧ください。

### 『職員構成と業務内容概要』

検査科は、現在臨床検査技師12名(男: 3名、女: 7名、非常勤2名含む)で構成されています。当院は内科的疾患以外にも、消化器外科、整形外科などの緊急手術も多く、多種多様な症例に対応すべく様々な検査を実施しています。業務内容としては、検体検査として、生化学、血算、凝固、A1cなどの自動分析装置を有し、一般検査(尿、便、体腔液など)も様々な項目を取り扱っています。生理検査として、心電図、肺機能、脳波、動脈波、超音波などを実施しています。超音波検査に関しては、その種類も多く、腹部(消化管、泌尿器含む)、心臓、甲状腺、乳腺、頸動脈、下肢動静脈、腎動脈、泌尿器、皮下腫瘍など幅広く対応しています。乳腺超音波、精巣超音波などは、同性による検査を実施しています。その他についても、状況により様々な配慮を行っています。ご要望がある方は、気軽にご相談ください。

### 『取り組み内容』

質の高い医療に貢献すべく、全国学会を含め各種専門学会への参加や発表、認定士の取得を精力的に行っています。こういった学術活動により、常に最新の医療情報、技術を取得または発信できるよう努力しています。

検査結果の質を第三者的に保障するため、技師会の外部精度管理やメーカーサーベイを毎年実施しています。

《取得認定関連(H30.4時点)》

超音波認定士3名、血管診療技師1名、心電認定技師1名、2級検査士1名、NST 専門療法士2名、第2種ME実力検定合格1名など

《平成29年度 学術活動》

第54回日臨技関甲信支部・首都圏支部医学検査学会 学会講演、学会発表、実務委員

埼玉県臨床検査技師会研修会 講師

埼玉県医師会 精度管理委員

埼玉県生理検査画像サーベイ 作成委員

《その他のアピールポイント》

\* スタッフは支え合い、助け合いながら働いています。

\* 笑いのある明るい職場です。

\* 平均年齢約35歳、若手からベテラン、子供がいる主婦4人も頑張っています。

フレックス有り・突発休対応!

\* 地方出身者が多く、帰省時期には溢れんばかりのお土産が! 不定期スイーツお取り寄せあり!

\* 私たちは、医師の指示の下、検査を行いデータを出しています。生理検査でも検体検査でも、その先に患者様がいることを常に意識して、精度の高いデータを提供することにこだわっています。